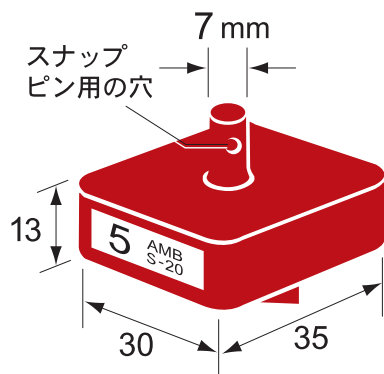


計測システム〈AMB〉について



◆レースに参加される際はタイム計測のため参加者全員に「AMB発信器」をご自身のマシンに搭載して頂きます。搭載する位置例や注意点を以下記載しておりますので、ご覧ください。

★必ず突起を上にして搭載してください（計測が出来ない場合がございます）。

◆ボディに直径7mmの穴をあけて取り付けてください（会場内に穴あけ用のリーマーを用意します）。

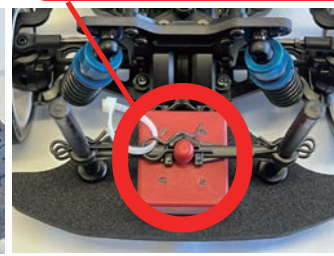
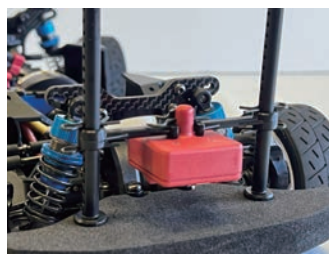


◆シャーシ部に固定することも可能です。車種によっては取付用のステーや穴があります。自作のステー等で取付も可能です。（会場内にて貸し出しもございます。）

（バッテリーステー）

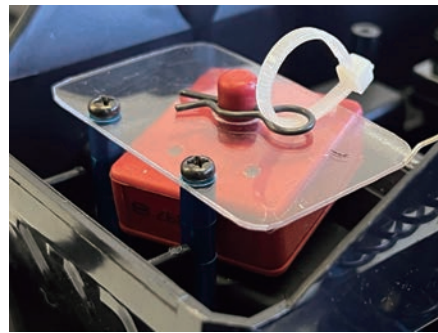
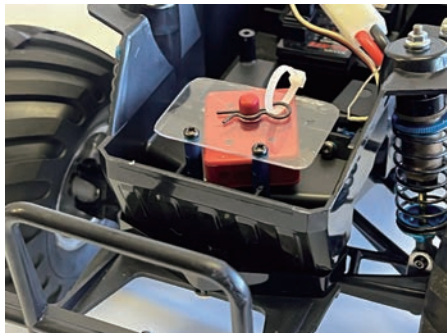


（ボディマウントステー）



★ピンの付ける向きにご注意ください！

◆ウイリー系シャーシでは、できるだけ落ちにくい位置、低い位置に搭載してください。



◆マシンが転倒しても発信器が傷つかない位置に取り付けてください。また、ドライブシャフトやベルト、タイヤ等の駆動部分に触れる場所も避けてください。

◆メタルサーボやバッテリーの上は電波が遮断され、AMBの感度が下がることがあります。ご注意ください。

◆走行中に外れないよう、付属のキャッチピンでしっかりと固定してください。

◆ボディの外側にでたり、地面にこすったりはしないようにしてください。計測システムが壊れたり、計測できなくなってしまう可能性があります。